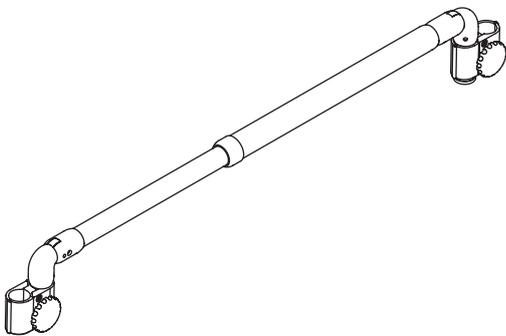


取扱説明書

たちあっぷ® オプション品 伸縮 つながるくん®

品番：CKE-D



CKE-D [質量：2kg]

たちあっぷシリーズと連結して歩行補助手すりが構築でき、動線を確保することができます。
639～954mmの間で伸縮でき、手すりの角度も変更できます。

目次

！ 安全に関する表示	2
1. 使用上のご注意	2
2. ご使用方法	3
3. 設置上のご注意	3
4. 構成部品	4
5. 組み立てにあたって (たちあっぷ / たちあっぷⅡ)	5
6. 組み立てにあたって (あがちかまち用たちあっぷ / あがりかまち用たちあっぷミニ)	8
7. 組立手順	10
8. ご使用前の確認	13
9. お手入れ方法	14

お買い上げありがとうございます

販売店様：この説明書は必ずお客様に説明してからお渡しください。

ご利用者様：使用前にこの説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。

※「たちあっぷシリーズ」の取扱説明書と合わせてご覧ください。

※「ベットでとまるくん」または「おもしろくん」の取付指示がある場合は、
必ず取り付けた状態で使用してください。

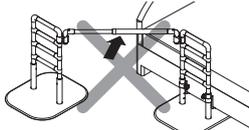
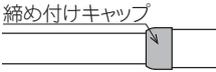
※本書で「たちあっぷシリーズ」と表現している部分は、特にことわりを記載している場合を除き、
弊社商品「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」「あがりかまち用たちあっぷ」「あがりかまち用たちあっぷミニ」を指します。

！安全に関する表示

※いずれも安全に関する内容ですので必ず守ってください。

 警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	 禁止	してはいけない内容です。
 注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。

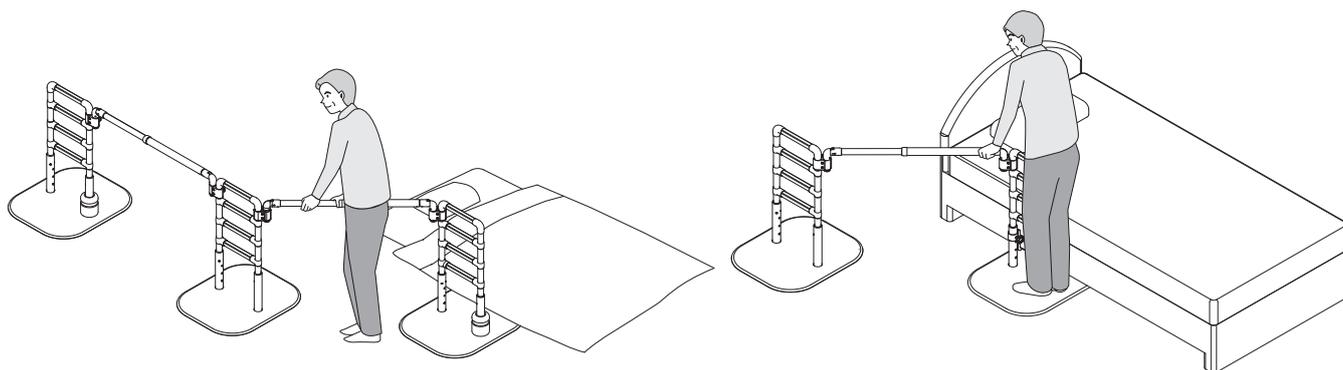
1. 使用上のご注意

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 歩行補助以外の用途では使用しない。 踏み台、いす、はしごなどの用途では使用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水平方向に力を加えない。 手すりに力をかけた際に、「たちあっぷシリーズ」のベースが持ち上がり転倒事故やケガの原因になります。 手すりを持ち床面に向かって押さえつける方向に力をかけてください。 
	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供を遊ばせるなど遊具として使用しない。 事故のおそれがあります。手すりにぶら下がったり、手すりの上に乗ったりしないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 車いすからの立ち上がりには使用しない。 移乗の際に転倒するおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手、脚で使用しない。 滑って転倒するおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「伸縮つながるフレーム」が濡れた状態で使用しない。 滑って転倒するおそれがあります。布などで拭き取り、乾いた状態で使用してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 締め付けキャップ部は握らない。 キャップがゆるみ、事故の原因になります。  <ul style="list-style-type: none"> ● 予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は使用しない。 利用者の心身の状態や利用環境により、「たちあっぷシリーズ」の手すりフレームのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命に関わる重大事故につながるおそれがあります。特にベッドの上で予測できない行動をとられる利用者（認知症など）や、自力で危険な状態から回避することができない利用者（認知症など）につきましては、ご使用を控えてください。 ※重度者（特に介護度4・5）の方が利用する場合は、十分モニタリング、フィッティングを行った上で使用してください。 また、使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなど専門家に相談し、適切な処置を受けてください。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用に際しては、利用者の身体の状態により介護者が付き添うなど、安全には十分な配慮をする。 お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなど専門家に相談することをお勧めします。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 固定式でないため設置後の安定性、利用者の状況を確認の上、使用する。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 2人以上同時に使用しない。 「伸縮つながるくん」は1人用です。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用の際は介護者が利用者の状態（安全に使用できる状態にあるか）を確認する。 利用者の健康状態や体調が変化した場合には、お買い上げの販売店または医師や介護士、ケアマネジャーなど専門家に相談してください。 ご使用の際は介護者が付き添って使用することをお勧めします。ご使用に合わない場合は直ちにご使用をおやめください。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 段差がある場所で使用する場合は、「たちあっぷシリーズ」のベースが段差からはみ出ないように注意する。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動させる場合は、「連結金具」と「伸縮つながるフレーム」を外し、「たちあっぷシリーズ」のベースもしくはスタンド部を持って移動させる。 手すりを持ち上げるとねじのゆるみなどでベースが落下し、ケガをするおそれがあります。 床面を傷つけない程度に持ち上げてから移動してください。移動後、「7. 組立手順」に従って組立てを行ってください。 ● 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。 正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

2. ご使用方法

- 直近の歩行補助としてご使用ください。
- 伸縮つながるフレームを軽く持ちながら、つたい歩きをしてください。

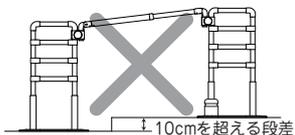
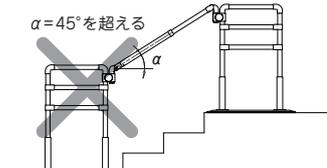
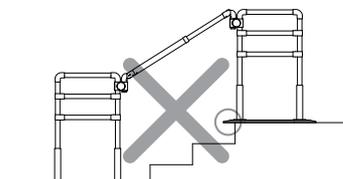


3. 設置上のご注意

⚠ 警告

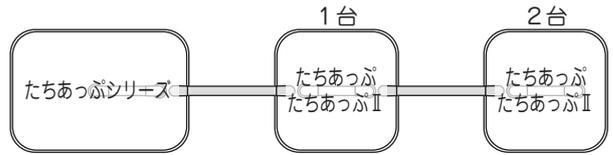
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●弊社製品と他社製品を組み合わせない。 破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。「伸縮つながるくん」は、弊社の「たちあっぷシリーズ」と連結した状態でご使用ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●改造・加工は絶対に行わない。 事故の原因になります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ●設置後、ガタつき・ねじやツマミや締め付けキャップのゆるみ・締め忘れがないことを必ず確認する。 取付けが不安定な状態で使用すると破損や事故、ケガの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ●「伸縮つながるくん」の取り付け前に「連結仕様 一覧表」を確認する。 P6～7、P9の「連結仕様 一覧表」をご参照ください。

⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●指定締め付けトルク値以上で締め付けない。 破損するおそれがあります。(「7. 組立手順」で示すトルク値に従って締め付けてください。) 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外や直射日光の当たる場所では使用しない。 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●火のそば・熱器具(ストーブ等)の近くでは使用しない。 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●水やお湯に濡れる場所では使用しない。 変質や破損するおそれがあります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●「たちあっぷ」同士で連結する場合 10cm を超える段差がある場所では使用しない。 10cm を超える段差には「あがりかまち用たちあっぷ」、「あがりかまち用たちあっぷミニ」を併用、または「たちあっぷⅡ」同士で連結してください。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●伸縮つながるくんを使用して連結する場合は、45° を超える角度で連結しない。 不安定となり、事故やケガの原因になります。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ●段差がある場所に設置する場合は、「たちあっぷシリーズ」のベースが段差からはみ出るような設置をしない。 	

⚠ 注意

- 「たちあっぷシリーズ」に連結できる「たちあっぷ」または「たちあっぷⅡ」は2台までとする。
事故やケガの原因になります。
P6～7、P9の「連結仕様一覧表」をご参照ください。



- 一般家庭の室内で使用する。



必ず守る

- 組み立ては納入業者が行う。

- 「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」をベッドサイドに置く場合は、ベッドの種類に制限があるので確認する。
詳しくは「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」の取扱説明書をご覧ください。

- 「ベットでとまるくん」は「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」とベッドの間にすき間ができないように設置する。

- 定期的にガタつき・ねじやツマミや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損がないことを確認する。

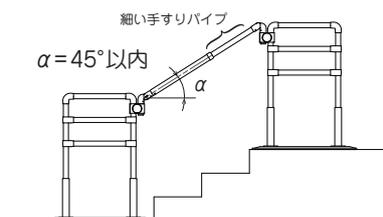
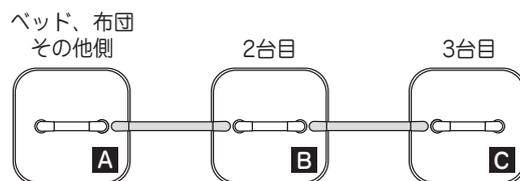
4. 構成部品

※部品が揃っていない、または破損している場合は直ちにお買い上げの販売店へご連絡ください。

部品図	名称	材質	サイズ	数量
	伸縮つながる フレーム	パイプ：アルミ、プラスチック被覆スチールパイプ、プラスチック	639～954×138×44mm	1
		ジョイント：アルミ合金		
	連結金具	本 体：アルミ合金	87×60×68mm	2
		ツマミ部：プラスチック、スチール		
		ね じ：ステンレス		

5. 組立てにあたって (たちあっぷ / たちあっぷⅡ)

- 「たちあっぷ / たちあっぷⅡ 連結仕様 一覧表」(P6 ~ 7) と合わせてご確認ください。
- ベッド・布団・その他に設置した「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」を **A**、2 台目に連結した「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」を **B**、(3 台目も連結した場合) 3 台目の「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」を **C** とします。
- 「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31) 同士で連結を行う場合、「ベットでとまるくん」「おもしろくん」は必要ありません。
- 「たちあっぷ」 同士で使用する場合の段差は 10cm 以内になるようにたちあっぷ同士の高さを調整しておいてください。
- 段差のあるところで伸縮つながるくんを連結する場合は、手すり角度が 45° 以内になるように設置し、細い手すりパイプが上側になるように取り付けてください。



⚠ 注意



必ず守る

- 伸縮つながるくんは細い手すりパイプが上側になるように取り付ける。

ベッドからの移動補助に使用する場合

【たちあっぷ 2 台を連結した場合】

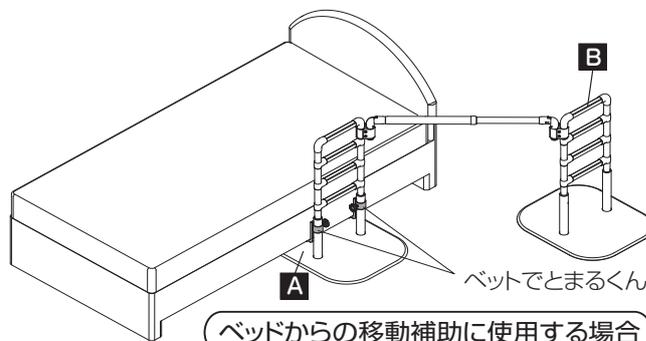
- ① **A** には「ベットでとまるくん」の取付けが必要です。この場合は **B** への「おもしろくん」の取付けは不要です。
- ② 「ベットでとまるくん」が取付けできないベッドの場合には **A B** いずれかに「おもしろくん」が必要です。

- 「ベットでとまるくん」、「おもしろくん」は「たちあっぷ」の安定性を向上させるオプション品です。



【たちあっぷ 3 台を連結した場合】

- ① **A** には「ベットでとまるくん」の取付けが必要です。この場合は **B** または **C** に「おもしろくん」が必要です。
- ② 「ベットでとまるくん」が取付けできないベッドの場合は、**A B C** のいずれか 2 台に「おもしろくん」が必要です。
 ※「おもしろくん」は各ベースに取り付けてください。
 ※「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31) 同士で連結を行う場合、「ベットでとまるくん」「おもしろくん」は必要ありません。



ベッドからの移動補助に使用する場合

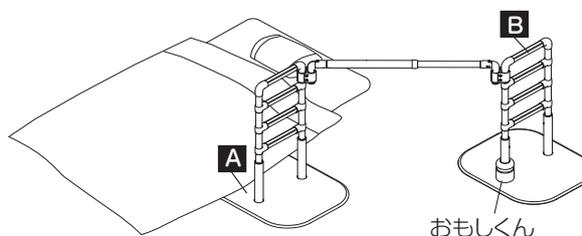
布団、その他からの移動補助に使用する場合

【たちあっぷ 2 台を連結した場合】

- A B** のどちらかに「おもしろくん」が必要です。

【たちあっぷ 3 台を連結した場合】

- A B C** のいずれか 2 台に「おもしろくん」が必要です。
 ※「おもしろくん」は各ベースに取り付けてください。
 ※「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31) 同士で連結を行う場合、「おもしろくん」は必要ありません。

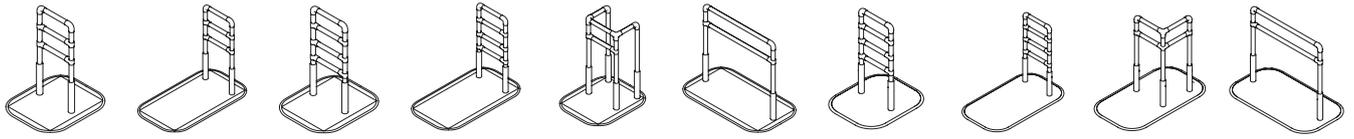


(図はCKA-11 同士を連結した場合)

布団・その他からの移動補助に使用する場合

「たちあっぷ」連結仕様一覧表

「伸縮つながるくん」、「ベットでとまるくん」、「おもしろくん」を使用した、「たちあっぷ」の連結仕様を上面図で表した一覧表です。



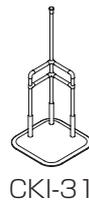
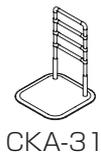
CKA-01 CKA-02 CKA-01-1 CKA-02-1 CKA-03 CKA-04 CKA-11 CKA-12 CKA-13 CKA-14

ベッドからの連結	<p>ベッド側</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>CKA-01 CKA-11 CKA-02 CKA-12 CKA-01-1 CKA-13 CKA-02-1 CKA-14 CKA-03 CKA-04</p> <p>A</p>	<p>たちあっぷ連結①</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>A 側と同じ</p> <p>B</p>	
	<p>ベッド側</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>CKA-01 CKA-11 CKA-02 CKA-12 CKA-01-1 CKA-13 CKA-02-1 CKA-14 CKA-03 CKA-04</p> <p>A</p>	<p>たちあっぷ連結①</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>CKA-01 CKA-04 CKA-02 CKA-11 CKA-01-1 CKA-12 CKA-02-1 CKA-14</p> <p>B</p>	<p>たちあっぷ連結②</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>A 側と同じ</p> <p>C</p>
布団・その他からの連結	<p>布団側、その他</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>CKA-01 CKA-11 CKA-02 CKA-12 CKA-01-1 CKA-13 CKA-02-1 CKA-14 CKA-03 CKA-04</p> <p>A</p>	<p>たちあっぷ連結①</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>A 側と同じ</p> <p>B</p>	
	<p>布団側、その他</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>CKA-01 CKA-11 CKA-02 CKA-12 CKA-01-1 CKA-13 CKA-02-1 CKA-14 CKA-03 CKA-04</p> <p>A</p>	<p>たちあっぷ連結①</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>CKA-01 CKA-04 CKA-02 CKA-11 CKA-01-1 CKA-12 CKA-02-1 CKA-14</p> <p>B</p>	<p>たちあっぷ連結②</p> <p>使用可能な「たちあっぷ」品番</p> <p>A 側と同じ</p> <p>C</p>



「たちあっぷⅡ」 連結仕様 一覧表

「伸縮つながるくん」を使用した、「たちあっぷⅡ」の連結仕様を上面図で表した一覧表です。



CKA-22

CKA-23

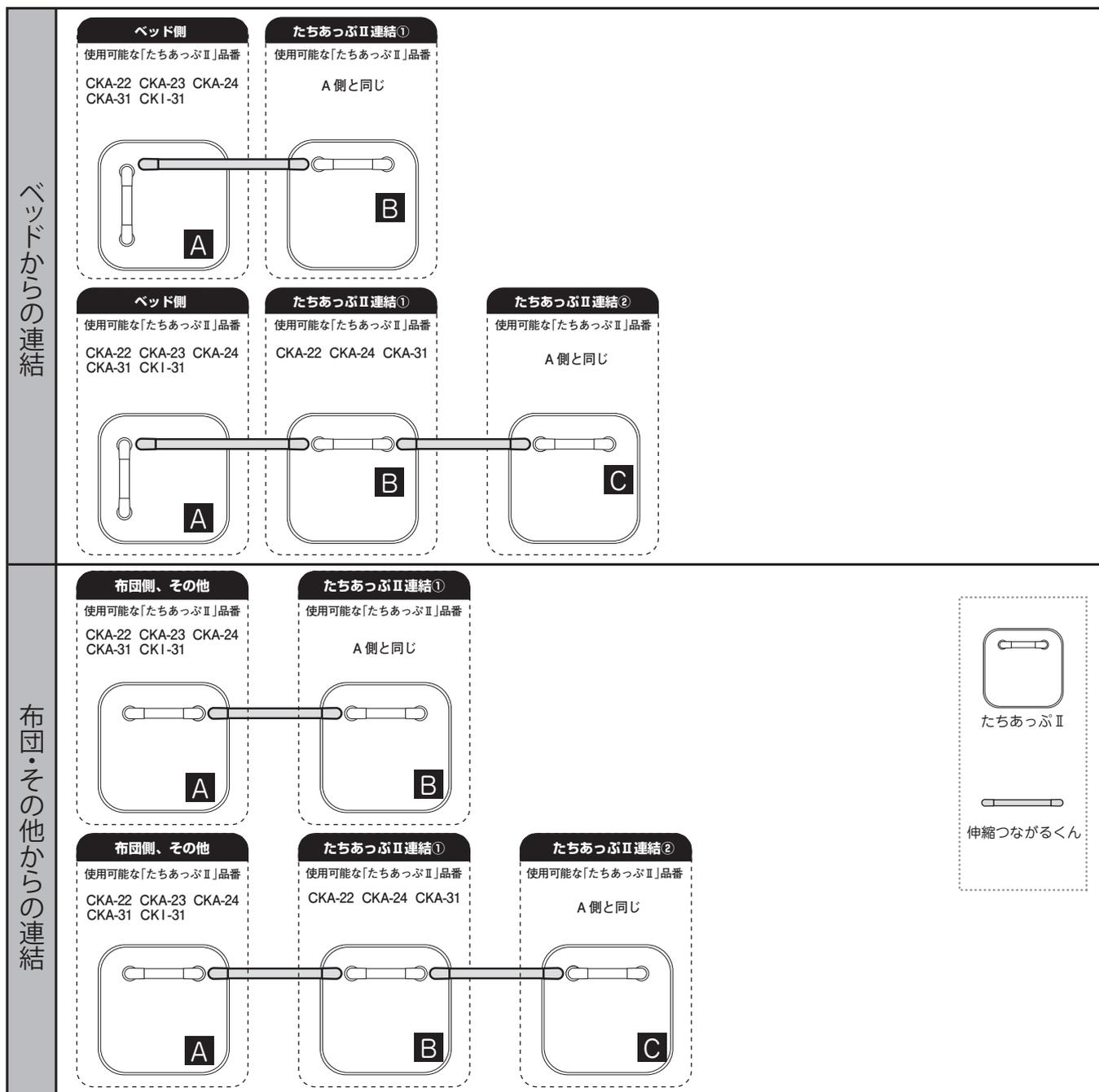
CKA-24

CKA-31

CKI-31

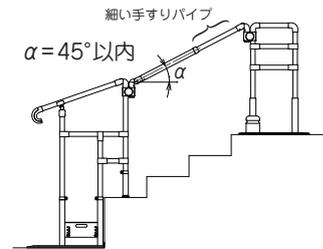
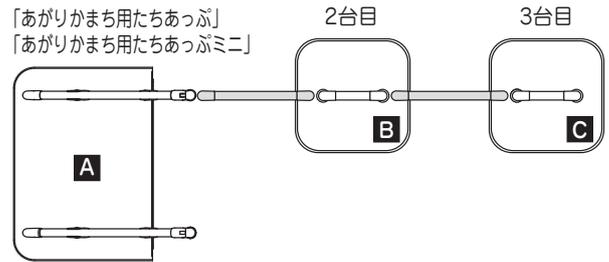
「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31)同士で連結を行う場合、「ベットでとまるくん」「おもしくん」を使用しなくても安定性が得られるため、あえて使用する必要はありません。

「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31)同士の取り付け構成については下記を参考にしてください。



6. 組立てにあたって（あがりかまち用たちあっぷ / あがりかまち用たちあっぷミニ）

- 「あがりかまち用たちあっぷ / あがりかまち用たちあっぷミニ 連結仕様 一覧表」(P9) と合わせてご確認ください。
- 「あがりかまち用たちあっぷ」「あがりかまち用たちあっぷミニ」を **A**、2 台目に連結した「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」を **B**、(3 台目を連結した場合) 3 台目の「たちあっぷ」「たちあっぷⅡ」を **C** とします。
- 「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31) のみを連結する場合、「おもしろくん」は必要ありません。
- 段差のあるところで伸縮つながるくんを連結する場合は、手すり角度が 45° 以内になるように設置し、細い手すりパイプが上側になるように取り付けてください。



注意



必ず守る

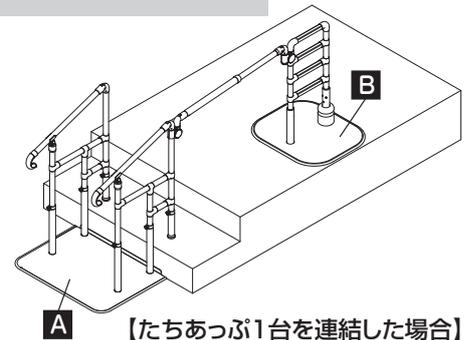
- 伸縮つながるくんは細い手すりパイプが上側になるように取り付ける。

【たちあっぷ 1 台を連結した場合】

B に「おもしろくん」が必要です。

※「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31) のみを連結する場合、「おもしろくん」は必要ありません。

- 「おもしろくん」は「たちあっぷ」の安定性を向上させるオプション品です。

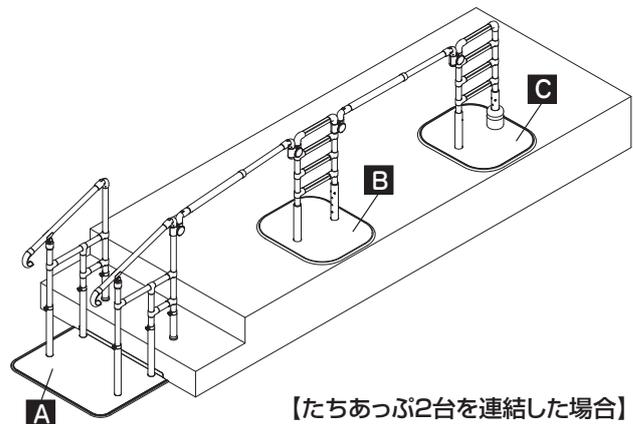


【たちあっぷ1台を連結した場合】

【たちあっぷ 2 台を連結した場合】

C に「おもしろくん」が必要です。

※「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31) のみを連結する場合、「おもしろくん」は必要ありません。



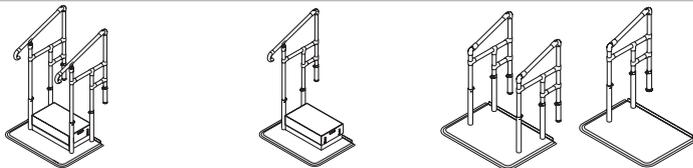
【たちあっぷ2台を連結した場合】

あがりかまち用たちあっぷ / あがりかまち用たちあっぷミニ 連結仕様 一覧表

「伸縮つながるくん」、「おもしろくん」を使用した「あがりかまち用たちあっぷ」、「あがりかまち用たちあっぷミニ」の連結仕様を上面図で表した一覧表です。

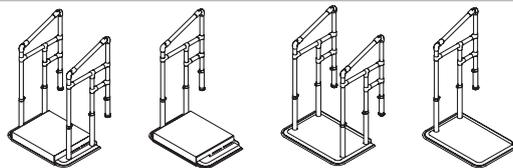
※CKE-01-1、CKE-02-1はステップ台無のタイプです。

あがりかまち用たちあっぷ



CKE-01/CKE-01-1 CKE-02/CKE-02-1 CKE-03 CKE-04

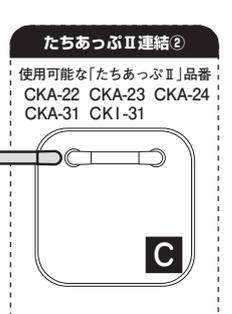
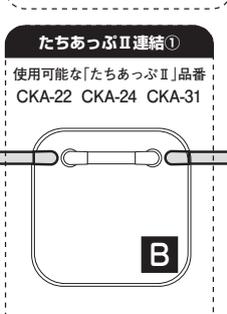
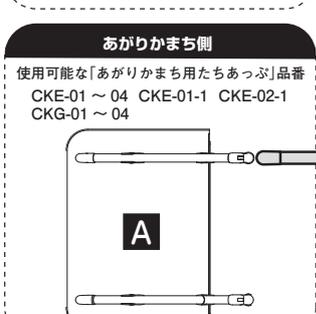
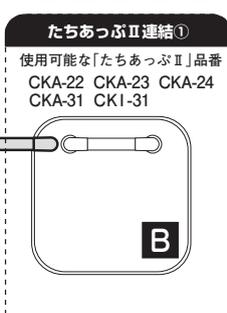
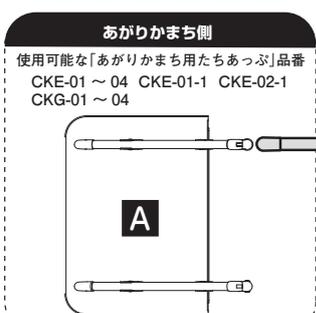
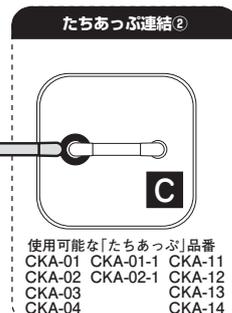
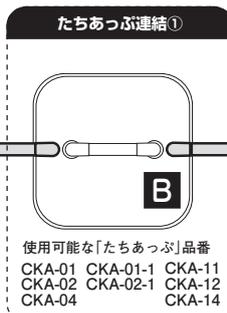
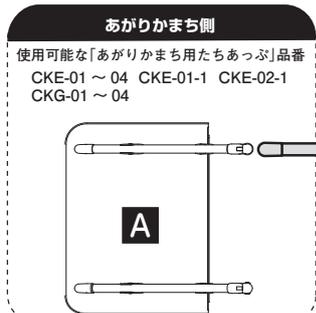
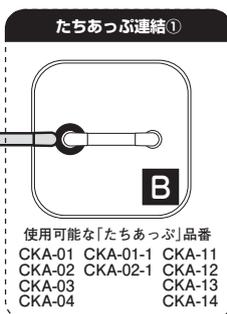
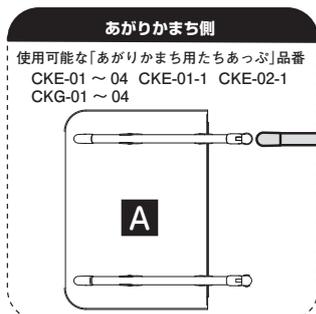
あがりかまち用たちあっぷミニ



CKG-01 CKG-02 CKG-03 CKG-04

上記品種と「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31)のみを連結する場合、「おもしろくん」を使用しなくても安定性が得られるため、あえて使用する必要はありません。
 「たちあっぷⅡ」(CKA-22、CKA-23、CKA-24、CKA-31、CKI-31)の取り付け構成については下記を参考にしてください。

あがりかまちからの連結



⚠ 注意



●「おもしろくん」の取付指示がある連結をする場合は、必ず取り付けられた状態で使用する。

7. 組立手順（たちあっぷ同士で使用する場合）

※ 組み立ては納入業者が行ってください。

- 六角レンチ（対辺 5mm）は「たちあっぷシリーズ」に添付されているものをご使用ください。
- 「たちあっぷ」同士で使用する場合の段差は 10cm 以内になるようにたちあっぷ同士の高さを調整しておいてください。
- 段差のあるところで伸縮つなぐるくんを使用して連結する場合は、手すり角度が 45° 以内になるように「たちあっぷシリーズ」の高さを調整し、細い手すりパイプが上側になるように取り付けてください。
- 「たちあっぷ同士で使用する場合」の組立手順について説明しています。
- 「たちあっぷⅡ」同士を連結する場合は、「たちあっぷⅡ 連結仕様 一覧表」(P7) に従って取り付けてください。
- 「あがりかまち用たちあっぷ」、「あがりかまち用たちあっぷミニ」を連結する場合は、「あがりかまち用たちあっぷ / あがりかまち用たちあっぷミニ 連結仕様 一覧表」(P9) に従って取り付けてください。

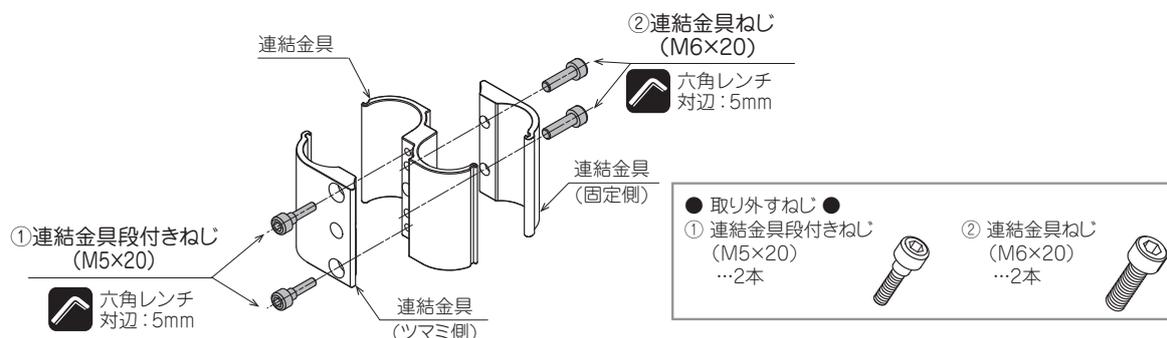
7-1. 「ベットでとまるくん」、または「おもしろくん」の取付け

「連結仕様一覧表」(P6～7、P9) をご確認ください。「ベットでとまるくん」、または「おもしろくん」の取付指示がある連結をする場合は、先に取り付けてください。

取付方法については、「ベットでとまるくん」の取扱説明書、または「おもしろくん」の取扱説明書をご覧ください。

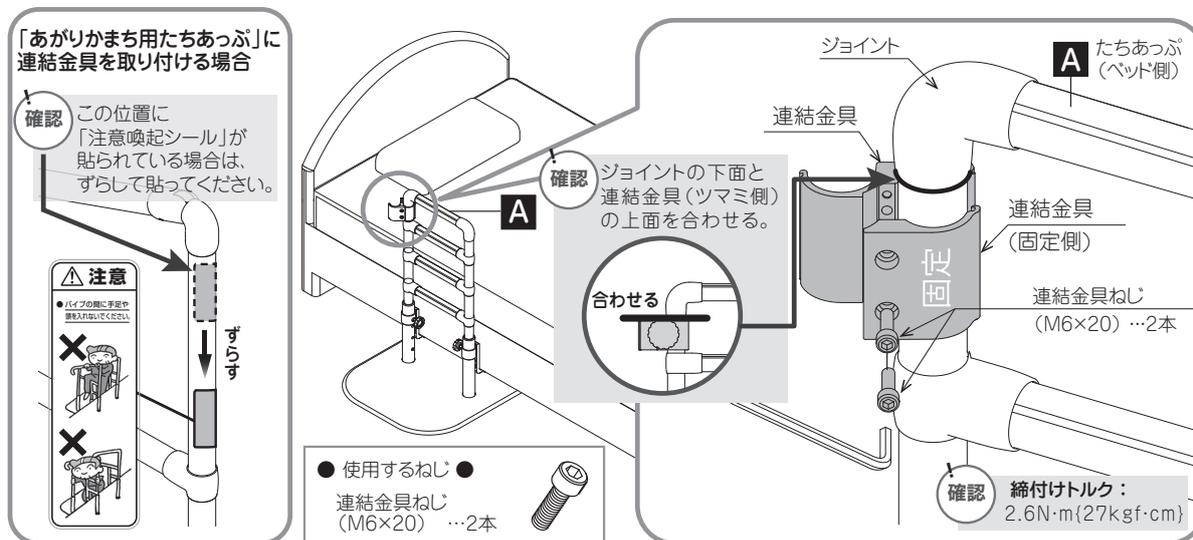
7-2. 連結金具のねじの取外し

①、②の連結金具のねじ 計 4 本を取り外してください。



7-3. 連結金具（固定側）の取付け（1）

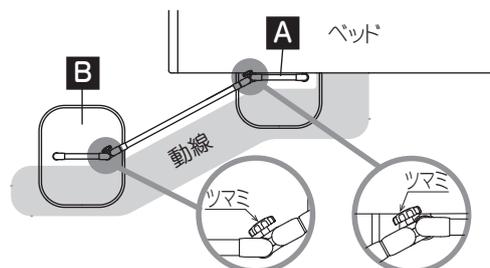
「たちあっぷ手すりフレーム A」に、連結金具と連結金具（固定側）をねじで固定してください。



⚠ 注意

必ず守る

- 連結金具（固定側）は、必ず「たちあっぷシリーズ」の手すりフレーム側に取り付ける。
- 連結金具は、ツマミが動線（利用者が通るところ）の逆側にくるように取り付ける。



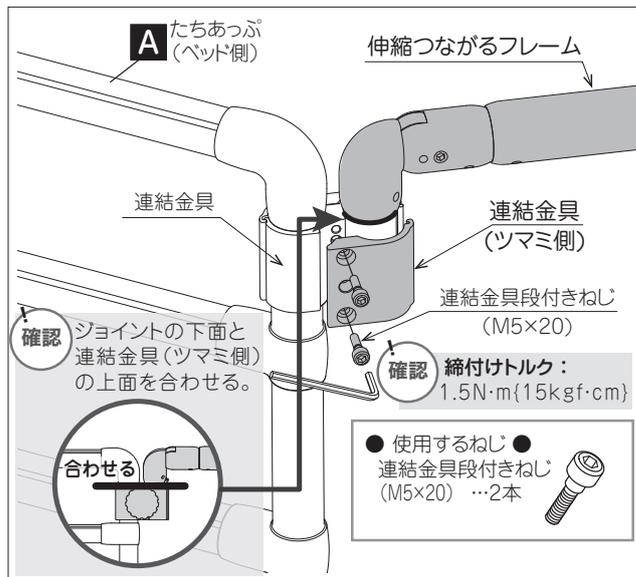
- 「あがりかまち用たちあっぷ手すりフレーム」についている注意喚起シールが連結金具取付位置に貼られている場合は、位置をずらして貼り替える。

7-4. 「伸縮つながるフレーム」の取付け (1)

7-3 に「伸縮つながるフレーム」と「連結金具 (ツマミ側)」を右図の向きに取り付けてください。

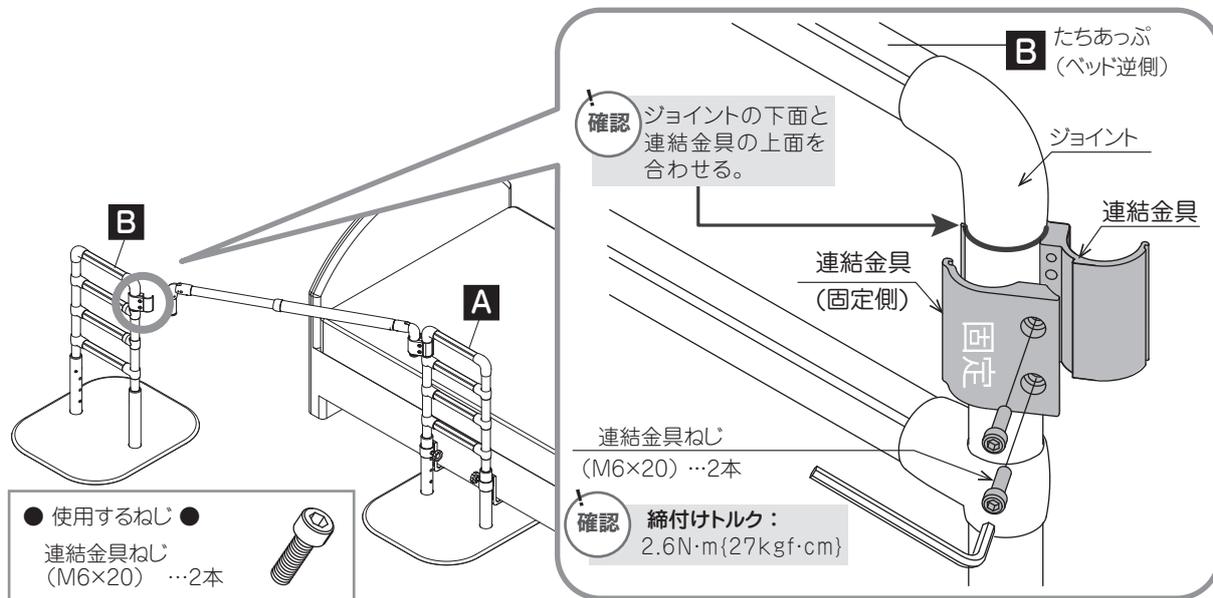
※ 連結金具段付きねじ (M5 × 20) を締め付けた時点では、「伸縮つながるフレーム」と連結金具は固定されません。(パイプが動く状態です)

⚠ 注意	
! 必ず守る	● 連結金具 (ツマミ側) は、必ず「伸縮つながるフレーム」側に取り付ける。



7-5. 連結金具 (固定側) の取付け (2)

連結先の「たちあつが手すりフレーム **B**」に、「連結金具」と「連結金具 (固定側)」を取り付けてください。



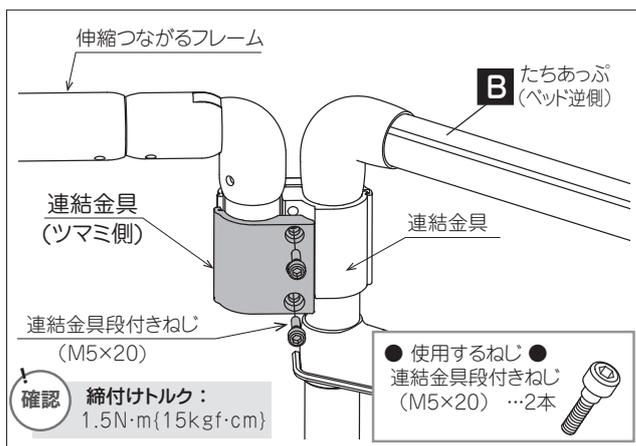
⚠ 注意	
! 必ず守る	● 連結金具 (固定側) は、必ず「たちあつがシリーズ」の手すりフレーム側に取り付ける。

7-6. 「伸縮つながるフレーム」の取付け (2)

7-4 で取り付けた「伸縮つながるフレーム」と、7-5 で取り付けた「連結金具 (固定側)」を「連結金具 (ツマミ側)」のねじで固定してください。

※ 連結金具段付きねじ (M5 × 20) を締め付けた時点では、「伸縮つながるフレーム」と連結金具は固定されません。(パイプが動く状態です)

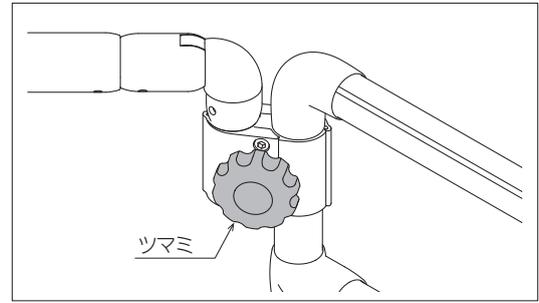
⚠ 注意	
! 必ず守る	● 連結金具 (ツマミ側) は、必ず「伸縮つながるフレーム」側に取り付ける。



7-7. ツマミの取付け

連結金具にツマミを取り付け、しっかりと締め付けてください。

⚠ 注意	
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 連結金具は「伸縮つながるフレーム」を完全に固定するものではないので安全には十分配慮する。 必ずツマミをしっかりと締め付けてから、ご使用ください。

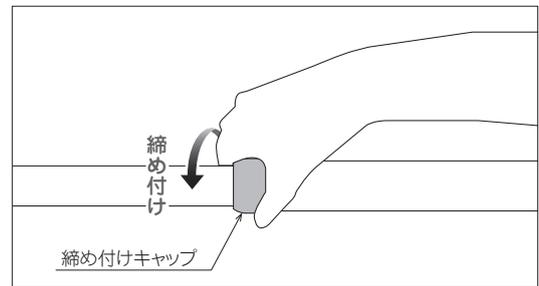
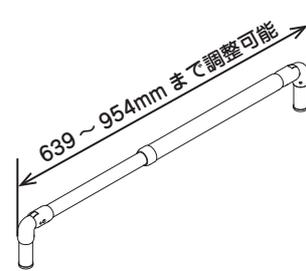


7-8. 伸縮の固定

「締め付けキャップ」をゆるめてから、パイプの長さを639mm～954mmの間で決めて固定してください。

※最大954mmまで伸ばすと「カチャ…」という音がして止まるようになっています。

⚠ 注意	
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 締め付けキャップがゆるんでいないか定期的に確認する。 事故の原因になります。 ● 締め付けキャップは「伸縮つながるフレーム」を完全に固定するものではないので安全には十分配慮する。 必ず締め付けキャップをしっかりと締め付けてから、ご使用ください。



7-9. 角度の固定

「φ32自在ジョイント」の側面にあるねじを締め付けて、角度を固定してください。

45°
角度調整幅

裏側

φ32自在ジョイント

⚠ 注意

- 角度固定止めねじを必ず締めこんでご使用ください。

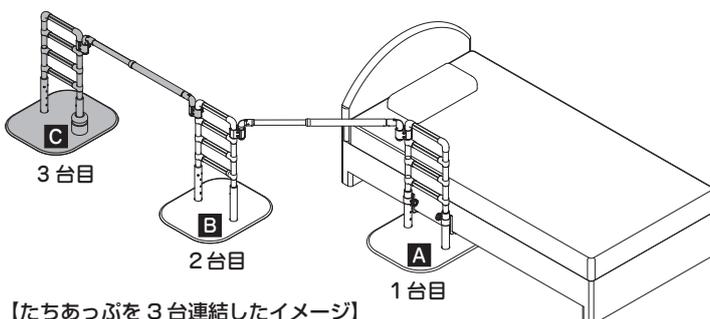
六角穴付き止めねじ (M10×12専用ボルト)

確認 締め付けトルク：
7.8N・m{80kgf・cm}

- 使用するねじ ●
六角穴付き止めねじ (M10×12専用ボルト)
…左右 各1本

7-10. (たちあっぷを3台連結する場合) 3台目の「たちあっぷ」の連結

7-1～7-9の手順を繰り返し、3台目の「たちあっぷ」**C**ともう1つの「伸縮つながるくん」を連結させてください。



【たちあっぷを3台連結したイメージ】

⚠ 注意	
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 組み立て後、ガタつき・ねじやツマミや締め付けキャップのゆるみ・締め忘れがないことを必ず確認する。 事故やケガの原因になります。

8. ご使用前の確認

！ 設置完了後、また定期点検時に、ガタつき・ねじやツマミや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損がないか確認してください。

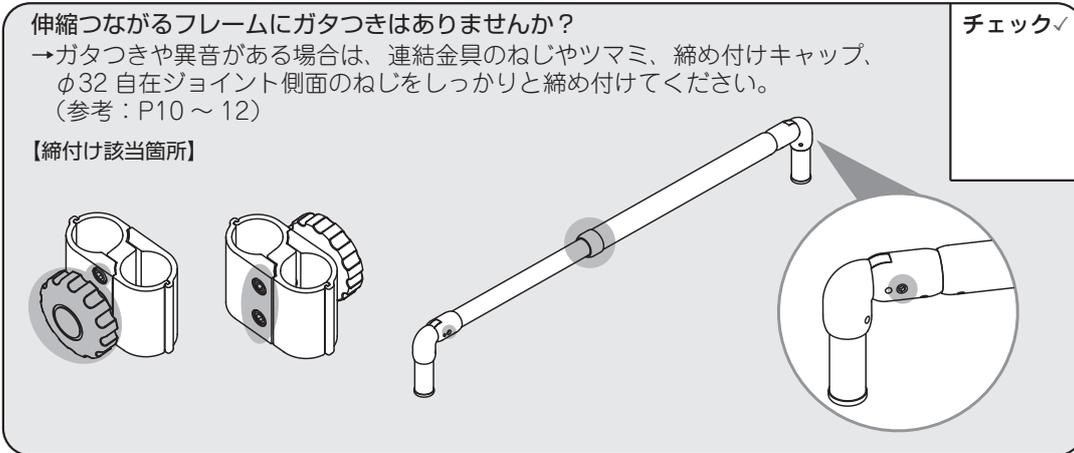
■ 確認チェックは下記番号順に進めてください。

①

伸縮つながるフレームにガタつきはありませんか？
→ガタつきや異音がある場合は、連結金具のねじやツマミ、締め付けキャップ、φ32 自在ジョイント側面のねじをしっかりと締め付けてください。
(参考：P10～12)

【締め付け該当箇所】

チェック✓

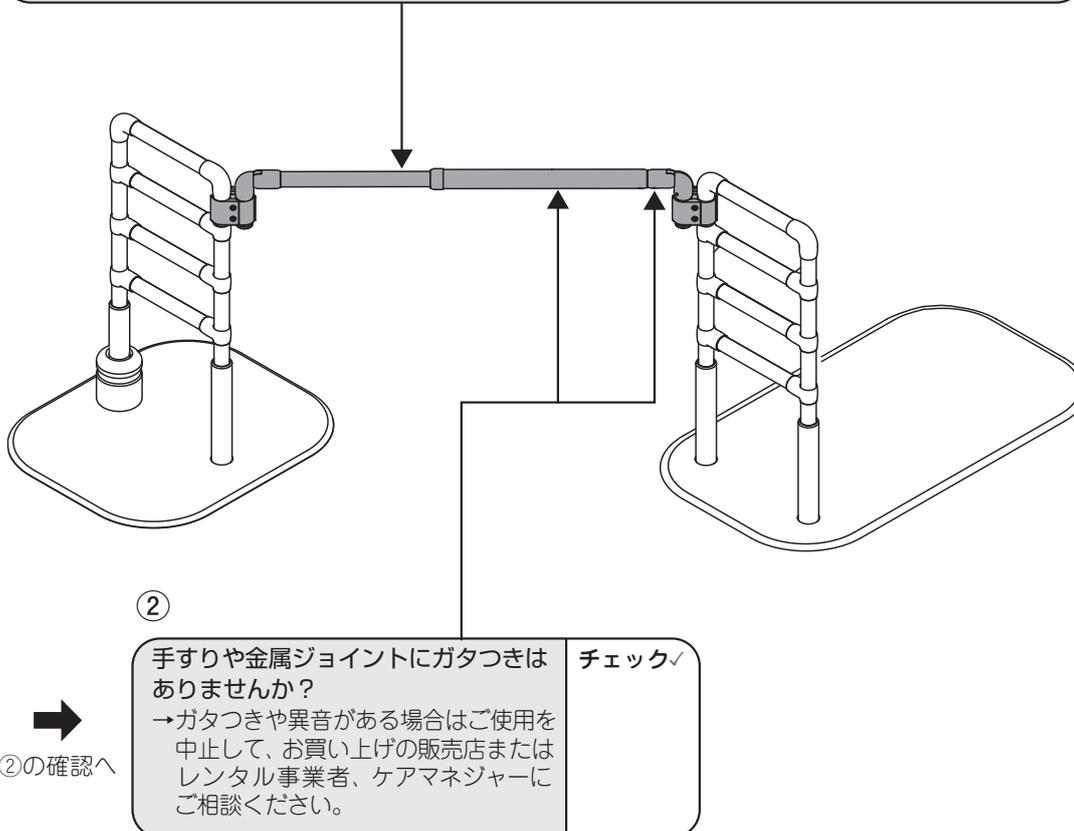


②

手すりや金属ジョイントにガタつきはありませんか？
→ガタつきや異音がある場合はご使用を中止して、お買い上げの販売店またはレンタル事業者、ケアマネジャーにご相談ください。

チェック✓

②の確認へ



上記の確認をしても異常がある場合は、お買い上げの販売店またはレンタル事業者、ケアマネジャーにご相談ください。

9. お手入れ方法

9-1. 日常のお手入れ

- 水中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭いてください。

⚠ 注意	
 禁止	● 酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。 必ず中性洗剤を使用してください。
	● シンナー・ベンジンなどは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
	● たわしや磨き粉などで磨かない。 傷がつくおそれがあります。
 必ず守る	● 直射日光は避けて、陰干しする。

9-2. 点検

- 定期的に点検を行い、ガタつき、ねじやツマミや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損・ベースのズレ・その他異常がないことを確認してください。

⚠ 注意	
 必ず守る	● 定期的にガタつき・ねじやツマミや締め付けキャップのゆるみ・部品の破損・ベースのズレ・その他異常がないことを確認する。 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

9-3. 消毒方法

- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。
消毒後は、仕上げに水拭きをしてください。
- この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用し、仕上げに水拭きをしてください。
(参考：次亜塩素酸ナトリウム 6%水溶液なら
120 倍～ 300 倍程度に希釈)

⚠ 注意	
 禁止	● オゾンガス・ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
 必ず守る	● アルコール系の消毒液や逆性石鹼、塩素系の消毒液が付着した場合は水拭きをし、製品表面に消毒液が残らないようにする。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。

9-4. 保管方法

- 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管してください。

⚠ 注意	
 必ず守る	● 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。 高温多湿の場所で保管すると、変形、結合部の外れの原因になります。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

介護支援ページ
kaigo-web
<https://www.kaigo-web.info/>

■ 北海道支店 福祉介護課
〒072-0007 北海道美幌市東6条北8-2-1
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88
TEL 0276(38)4562 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 名古屋支店 福祉介護課
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 九州支店 福祉介護課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

16032504

DW-214-07